

# ひらのキャリアプラン研修を行いました。

## 令和6年3月11日（月）～29日（金）全体研修

前年度より継続して取り組んでいる本校の研究テーマは「生涯を見据えた教育～ライフキャリアの観点を踏まえた指導の実践」です。前年度の全体研修では、各教員が作成した指導略案からライフキャリアの観点を事例を同じ学部の教員と共有しました。授業作りの際、更に活用しやすいキャリアプランニングマトリックスを目指して、キャリア教育PTが中心となって見直し、改訂しました。今回の研修では、その解説と活用へ向けての話を動画閲覧形式で行いました。

①キャリア教育の概要では、従来のキャリア教育は将来働くことを目標に取り組みされてきた印象の強いものから、働くことだけでなく、生活を送るために必要な生きる力を育てることが、本校で推進しているキャリア教育であること。そして、この生きる力を育てる指標になるのが、ひらのキャリアプランニングマトリックスであり、どのような力を育てられるのかを考えながら授業作りをするときに活用するものであるとの説明がありました。

②ひらのキャリアプランニングマトリックスの再構成のポイントでは、ひらのキャリアプランニングマトリックスを活用した授業作りへの教員からの質問や問題点を上げ、昨年度より再構成した箇所の説明と活用に向けての解説がありました。

③各領域の説明では、情報活用能力、将来設計能力、人間関係形成能力、意思決定能力の4領域について、詳しい説明がありました。具体的な事例を紹介しながらのわかりやすい解説でした。

④まとめでは、ひらのキャリアプランニングマトリックスは、この4領域に授業を当てはめていくのではなく、今まで行っていた授業作りの中に点在していたキャリアの観点を見出すための指標であること、今後のステップアップの次なる目標を確認できるツールであることを強調され、これを活用して本校の児童生徒たちが自分らしく生きる力を育む教育活動をめざして行くことを確認しました。

